

笑顔でつながる楽しい学舎づくり

～ふるさと協育ネット「チームだいどう」～ 【防府市 大道中学校区】

地域の概要

防府市西部の周防灘を望む風光明媚な地域に位置している大道中学校区は、国道2号線や山陽自動車道や山陽新幹線などが東西に走る交通の要所でもあります。

また、旧山陽道の面影とともに、歴史的な遺産も数多く残されています。特に、鎌倉時代にはじまった小俣地区の神事「笑い講」(防府市指定無形民俗文化財)は天下の奇祭として有名です。

人口	5,363人	
世帯数	2,511世帯	
対象校及び 児童生徒数	大道中学校	132人
	大道小学校	240人

組織の内容

1 地域協育ネット指定

大道中学校区は、平成23年8月に山口県教育委員会から地域協育ネット校区指定(県内25中学校区)を受けました。地域協育ネットとは、学校・家庭・地域が連携協力して、社会全体で子どもたちの育ちや学びを支援していこうとする住民参加による教育支援体制のことです。この支援体制を支える考え方は「校区の課題を共有し適切な支援を協働実践する」というものです。

2 地域の教育力の現状

校区内には、小学校1校と高校2校及び短大があり、文教地区の色合いが強く、保護者や地域住民は、教育に対して高い関心をもっており、「地域の子どもは地域で育てる」という風土があり、小・中学校の教育活動に対する支援・協力体制がすでに出来上がっています。

このように、大変恵まれた教育環境にあるため、児童生徒は落ち着いた学校生活を送っており、学力的にも良好な状態を維持しています。

子どもたちの夢の実現に向けて、学校・家庭・地域それぞれの教育力を更に高めていくために、地域協育ネットの校区指定を機に、大道地域の特性を生かした取組を構築中です。

3 地域と連携した既存の取組

大道地域には、「文教のまち・福祉のまち」をめざし大道地区の振興発展を図ることを目的とした「大道地区まちづくり推進協議会」が平成8年に発足しています。以来、この組織が母体となって、その傘下にある44の各種団体により日々の活動が行われています。特に「子どもたちの育ちや学びを支援する」活動については、主に以下の6団体が参画し、地域の教育力向上にも多大な貢献をいただいています。

＜子どもたちの育ちや学びを支援する地域の団体＞

- | |
|---------------------------------------|
| ① 大道地区青少年育成協議会
「大道よくし隊」(非行防止声かけ運動) |
| ② 大道子ども会育成連絡協議会 |
| ③ 大道地区民生児童委員協議会 |
| ④ 防府交通安全協会大道分会 |
| ⑤ 大道スポーツ少年団 |
| ⑥ 大道地区体育協会(地区体育祭、マラソン大会等) |



保護者や地域の方の協力を得て
実施されるリサイクル活動